令和５年度学校だより

善誘館 No.１１

甲府市立善誘館小学校　校長室

校　訓　「善行・勤勉・体育」
学校教育目標
○　思いやる心をもつ子
○　よく考え工夫する子
○　元気でたくましい子

２０２４．２．１４

「当たり前のことが当たり前にできること」に

弥生３月も近づき，今月５日に降り積もった雪もすっかり解けました。本格的な春の訪れを前に，学校では各学級や児童会で「６年生を送る会」の準備をはじめ，授業参観，登校班の引継ぎ式など１年間の学びのまとめや楽しい思い出作りが進められております。

「卒業記念制作」に取り組みながら，この６年間を振り返ると共に，中学校という新しい環境への期待で，胸を膨らませている６年生の姿からは，「成長」を感じ取ることができます。在校生も，しっかりと１年間を振り返り，新しい学年への目標などを考える絶好の時期です。進級への期待を胸に，今までの反省をふまえ，**「当たり前のことが当たり前にできる○年生になったか」**について反省し，がんばってほしいと考えます。御家庭においても，特に３つのことについてお力を入れていただき，安心した進学・進級の御準備をお願いいたします。一つは，「早寝，早起き，朝ご飯を習慣化して生活のリズムを作っておく。」ということです。決められた流れにしっかり適応できる心身があってこそ，子供は力を発揮し，楽しい学校生活を送ることができます。二つ目は，「元気の良い挨拶と返事ができる。」ことです。挨拶と返事はコミュニケーションの基礎とも言われ，豊かな友達関係を築くことができます。 三つ目は，「人の話を聴くことができる。」ということです。「聴」という字は，「耳」＋「目」＋「心」から成り立っています。「聴く力」は「話す力」にもつながっています。

「子育ては親育て」ともいわれます。各学年からの進級に向け，原点に返り，子育ての中から共に成長する気持ちをもって春に向かいましょう。

☆校長雑感☆

学年のまとめでもある今学期は，子供たちに失敗を必要以上に恐れず、いろいろなことに「トライ」させ，伸ばしていきたいと考えております。(「結果を気にせずやってみよう」)自信のないこと，初めて経験することには，心配や不安な気持ち(ネガティブな心理)になることは誰にでもあります。しかし，そのネガティブな心理にもポジティブなパワーはあるのです。ある心理学実験では，以下のような５つの効果があることが実証されております。

１　記憶をよくする　　２　対人認知の正確さをもたらす　３　モチベーションを高める
４　対人関係をよくする　５　説得力を高める

例えば，ポジティブな気分の時は，気が大きくなって，つい慎重さの欠ける判断をしやすいが，ネガティブの時には，かえって慎重になり，その慎重さが周囲に注意を払い，じっくり観察するという姿勢を促すため，見たり聞いたりした出来事をよく覚えていたり，周囲の情景をよく思い出せたり，相手をしっかりと観察して判断したりできるようになるそうです。また，物事がうまく進んだり，賞賛されたりして，得意な気持ちになっている時は，つい気が緩んで手を抜いたりしがちですが，ピンチの時は必死にならざるを得ない。得意な気持ちでいる時は，つい自己中心的になりがちで，他者を軽んじるような態度をとる人も見られます。

このように，ネガティブ心理がポジティブパワーとなって，トライするためのモチベーションを高めたり，粘り強さをもたらせたりするという「よさ(効果)」もあるそうです。ですから，私たち教師や親は，たとえ失敗しても前向きに受け止めさせるための言葉を用意しておく必要があります。

「誰だって失敗することはあるよ(先生だって)」
「私も小学生の時，○○して失敗したなぁ…，あっはっは」
「失敗(挫折)を経験することで人は強く優しくなっていくんだよ。いい経験したね」
「結果がすべてじゃないよ。がんばることで力をつけていくことが大事なんだよ」
「どう頑張れば次はうまくいくか，先生と一緒に考えようね」　などなど

子供たちを思う気持ちを皆様同様，強く持ち，さらによりよく成長させるよう教育活動を進めていきます。

☆令和６年度の児童会役員が決まりました☆

児童会活動が，今年も６年生を中心として活発に展開されました。４年ぶりにマスクを外して頑張った「あいさつ運動」，ゲームや運動に親しみ絆を深めた「縦割り班活動」。毎月の生活目標を決め各学級の取組成果を代表委員会で発表し合いました。どの活動においても，友達と協力する姿と仲良く交流する様子が多く見られました。このような活動をさらに活発にするために，その推進役となる児童会本部役員を決める選挙を行いました。各学級での話し合いを受けて立候補者が決まり，学級が一つになって，学級訪問や選挙運動を行いました。責任者は，立候補者の人柄や良いところをアピールし，立候補者は，自分がどういう児童会を目指していきたいのか，自分の言葉でしっかりと伝えることができました。１月１９日（金）に立会演説会を，その後，投開票を行い，来年度の新役員が決定しました。児童会役員選挙のために，選挙管理委員の子供たちは３学期の始めから活動を開始し，演説会，投票，開票から当選証書授与までの仕事に責任を持って活動していました。また，立候補者の責任者となった子供たちは選挙運動の中心となり，積極的に学級をまとめ，折からの寒さの中，様々な選挙運動に取り組んでいました。皆さん，ありがとうございました。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜 学校生活の様子より 〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

☆新入学児童保護者説明会☆

１月２４（水）に，来年度入学児童の保護者を対象とした「新入学児童保護者説明会」を開催しました。学校側から，本校の様子や入学準備に関わる内容を説明し，児童や保護者のみなさんが安心して入学を迎えられるような説明会としました。終了後には坂田 PTA 会長をはじめ，本会の役員の皆様に来ていただき「善誘館小学校 PTA」の組織等について説明をしていただきました。

また，今年は保幼小連携の一環として４年ぶりに「１年生と新入予定児童との交流会」を行いました。１年生はこの日のために生活科の時間を使い「クイズ」や「ゲーム」「学校紹介」などの準備に一生懸命取り組みました。当日は入学予定児童の皆さんの笑顔をたくさん見ることができて，１年生はとても嬉しそうでした。ありがとう(^_^)小さな「お姉さん」・「お兄さん」がんばったね！

☆東中学校生「学区内小学校訪問」☆

１月２６日（金）に甲府市立東中学校から昨年度本校を卒業した１年生が「学区内小学校訪問」に来てくださいました。「学区内小学校訪問」は小学校中学校連携事業（小学校・中学校が情報交換，交流することを通じ，小学校教育から中学校教育への円滑な接続を目指す様々な教育）の一環として，卒業を間近に控えたこの時期に，児童の不安感の軽減や，それによる中１ギャップの解消，教員の他校種に対する理解増進等を図る仕組みとして，毎年行われています。

今回の内容は，東中学校の校歌の披露や中学校生活（勉強や部活動など）の様子，中学校生活に向けての心構え（きまり，服装，勉強の仕方　など）。また，中学校の小学校と異なる点や，今から準備しておいた方が良いことも教えてくれました。
中学入学をあと２ヵ月後に控えた６年生にとっては，大変有意義な授業となりました。

☆横近習大神宮祭（節分祭）☆

２月３日（土）に本校の学区にある「横近習大神宮祭（節分祭）」が開催されました。今年は４年ぶりに本校の子供たちによる「舞」『浦安の舞』が奉納されました。

子供たちは，この日のために一生懸命に練習を重ねてきましたので，当日は素晴らしい舞を奉納することができました。（観ていた私も感動しました）。また，本校の子供たちが扮した「子鬼」たちも元気に活動していました。
また，柳町の「大神宮」にもお参りに行きましたが，行く道すがら本校の児童が作った，「鬼の角」を頭に付けている人を大勢見かけ，なんだか嬉しくなりました(^_^)

☆「昔の道具」出前授業☆

２月８日（木）に，３年生が社会の授業で，県立博物館の３名の職員の皆様をお招きして，昔の道具について学ぶ，出前授業を受けました。県立博物館より昔の道具をいくつか持参していただき，実際に子供たちが触って体験する活動を行いました。今回のテーマは「タイムトラベル！〜７０年前の山梨〜」として昔の生活の様子についてスライドを使って説明してくださいました。後半は持参していただいた「石臼」「洗濯板」「天秤棒」を実際に使ってみて「今の道具との違い」や「昔の道具の工夫」「それぞれの道具の良いところ」「暮らしの変化」について学習することができました。３年生は，昔の人の苦労が実感出来たことや，昔の「趣のある道具」の使い方に気付くことができました。普段はできない，貴重な経験ができた出前授業でした。